

議員（金井 浩三）

7番 金井 浩三、小学校の通学路について一般質問させていただきます。

新学年が始まり、はや2ヶ月が過ぎていきました。私も自治会長をしているため、朝、立哨に立って挨拶をし、小学生の道路の横断を見守っています。気持ちがいいものです。しかし、2021年6月28日、千葉県八街市で歩いて下校途中の市立朝陽小学校児童の列にトラックが突っ込み、男女5人が死傷する事故が発生し、うち小学3年生と2年生の男子2名が死亡した悲惨な事故が起きました。子供は家族の宝、町の宝、日本の宝です。この道路には歩道がなかったため、早急に歩道の確保をするように対策を打ったそうです。多度津町には四つの小学校があり、四校区に分かれています。その中には交通事故に遭う可能性が高いと見られる危険な箇所があると思います。2022年3月11日の四国新聞に県内の小学校の通学路を対象にした緊急点検で判明した危険箇所について、県教委は10日、市町別の箇所を公表しました。その中で、対策が必要な箇所数で、多度津町は16箇所になっています。危険箇所の対策について、政府は2023年度末までの完了を目指してとなっています。そこでお伺いします。どこの校区に危険な箇所が何箇所あるのか教えて下さい。また、その詳細についてもご報告お願いします。そして、この16箇所の対策をどのように取り組んでいるのか説明お願い申し上げます。

教育課長（竹田 光芳）

金井議員のどこの校区に危険箇所が何箇所あるのか、また、その詳細についてをまず、最初に答弁をさせていただきます。

昨年8月、9月に行った警察、中讃土木事務所、総務課及び建設課とともに町内の合同点検において確認された危険箇所は、多度津小学校区が3箇所、豊原小学校区が4箇所、四箇小学校区が5箇所、白方小学校区が4箇所の計16箇所でございます。まず、多度津小学校区3箇所のうち、1箇所目は多度津町東浜3-23地先で、さぬき浜街道へ合流する道路であり、道幅は狭いが交通量が多い所であります。2箇所目は多度津町家中10-25地先交差点で、愛光保育園の近くで、横断歩道の白線が消えかかっております。3箇所目は多度津町西浜9-21地先で、いわゆる城ヶ下と呼ばれている所です。さぬき浜街道の抜け道となっており、道幅が狭いにも関わらず、速度を上げた車が走り抜けることもあります。また、豊原小学校区4箇所のうち、1箇所目は多度津町幸町3-7地先で、自動車学校の前の道で、交通量が比較的多い通学路であります。2箇所目は多度津町大字南鴨739-1地先交差点で、豊原小学校西にある交差点で、主要な通学路であります。3箇所目は多度津町大字葛原1488-1地先等で、住宅街の中の通学路であります。4箇所目は多度津町大字南鴨366-3地先です。住宅街にある比較的道幅の広い道路で、児童が広がって歩くことが多いため、危険であります。続いて、四箇小学校区5箇所のうち、1箇所目は多度津町大字山階1946-3地先交差点で、四箇小

学校の南西にあります交差点は、道幅が狭く、対向するのもギリギリですが、車の往来は多い通学路であります。2箇所目は多度津町大字三井421-4地先交差点で、四箇小学校の南側にあります。横断歩道の白線が薄くなっていた見通しがあまりよくない交差点であります。3箇所目は多度津町大字青木96地先交差点で、四箇小学校の北側にあります。道幅が狭く、車がスピードを落とさず往来しており、過去にも交通事故が起こった場所であります。4箇所目も四箇小学校の北側にある交差点で、道幅が狭く、対向するのもギリギリですが、車の往来は多い通学路であります。5箇所目は多度津町大字山階1411-1地先交差点で、三宅医院の近くにあります。細道から交通量の多い県道に出る自動車、児童の事故がこれまでに数件起こっております。最後に白方小学校区4箇所についてですが、1箇所目は多度津町大字西白方984-1地先で、海岸寺駅へ続く直線道路であります。2箇所目は多度津町大字西白方813地先交差点で、斜めに少しずれて繋がっている見通しが悪い交差点であります。3箇所目は多度津町大字西白方816-1地先で、見通しがよい直線道路ですが、途中から道幅が狭くなっております。4箇所目は多度津町大字西白方495-2地先で、カーブが続く道で、道幅が狭く、見通しが悪い所があります。以上が16箇所の箇所と詳細でございます。

続きまして、ただ今申し上げました16箇所の対策の取組についてのご質問に答弁をさせていただきます。まず、多度津小学校区の1箇所目の多度津町東浜3-23地先につきましては、外側線がかなり薄くなっておりますので、外側線の引き直しが必要と考えております。2箇所目の多度津町家中10-25地先交差点は、令和3年度中に横断歩道の白線が消えかかっていた部分を警察によって引き直しが行われました。3箇所目の多度津町西浜9-21地先は、グリーンベルト等の対策が必要と考えております。また、豊原小学校区4箇所のうち、1箇所目の多度津町幸町3-7地先につきましては、ガードレールやグリーンベルトの設置の検討が必要と考えております。2箇所目の多度津町大字南鴨739-1地先交差点は、令和3年度に警察により横断歩道が設置され、今年度中にグリーンベルトを設置予定です。3箇所目の多度津町大字葛原1488-1地先につきましては、歩道やガードレールがある部分もありますが、それらが無い部分に対する検討が必要と思われれます。4箇所目の多度津町大字南鴨366-3地先は、今年度中にグリーンベルトが設置される予定であります。続いて、四箇小学校区5箇所のうち、1箇所目は多度津町大字山階1946-3地先交差点につきましては、外側線が薄くなっている部分の対策が必要だと考えております。2箇所目は多度津町大字三井421-4地先交差点は、令和3年度に横断歩道の白線は引き直しを実施されております。3箇所目の多度津町大字青木96地先交差点につきましては、線の引き直し等の対策が必要と考えております。4箇所目の四箇小学校北側にある交差点につきましては、スピードの出し過ぎを防いだり、事故防止を訴えたりするなどしてドライバーに注意喚起

をしていくことが重要と考えております。5箇所目の多度津町大字山階1411-1地先交差点は、ドライバーへの注意を促す標示が設置されております。最後に白方小学校区4箇所についてですが、1箇所目の多度津町大字西白方984-1地先につきましては、グリーンベルトの設置を検討しております。2箇所目の多度津町大字西白方813地先交差点につきましては、見通しの対策が難しいため、交通安全に気をつけるよう、児童への交通安全指導を徹底しております。3箇所目の多度津町大字西白方816-1地先は、ドライバーに注意を促す標示等の設置を検討しております。4箇所目の多度津町大字西白方495-2地先につきましては、見通しが悪い所があります。カーブミラー以外の対策が検討されております。このように危険箇所16箇所のうち、昨年度末時点で対策済みは4箇所となっております。以上、答弁とさせていただきます。

議員（金井 浩三）

それでは再質問させていただきます。道路幅が狭いところが7箇所ほどありますが、そこは用地買収して道路幅を広くするのでしょうか。また、残りはいつまでに対応するつもりでしょうか。ご答弁お願いします。

建設課長（三谷 勝則）

金井議員の再質問に答弁をさせていただきます。先ほど教育課長の方から答弁のありました危険箇所16箇所のうち、7箇所について道路が狭いという表現がございました。このうち7箇所のうち2箇所については、県道との交差点部分がございます。その部分については県の方の計画がございますので、ちょっと時期は今、分かりませんが、計画が入ってますので拡幅される予定になっておりますが、あと7箇所についてですね、町の方で現在、道路事業の拡幅工事の計画はございません。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（金井 浩三）

済みません。そしたら、あとの残りはいつまでに対処するつもりでしょうか。答弁お願いします。

教育長（三木 信行）

金井議員の再質問にご答弁を申し上げます。道路をどのように改善していくか拡幅していくかについては、予算の確保というのがありますので、教育委員会としては、その要望を出しながらということになると思いますが、それまでは、優先順位をつけながらですね、重点的に交通安全を図っていかなければいけないと思っています。子供たちには一つのポイントとして、自分たちの登下校の安全はもちろん、そういうことについて、町の行政の方、そして、交通指導員の方、地域の方が見守って頂いたり、改善について大変努力を頂いているということをしっかり踏まえた上で、町内を問わず、自転車に

乗ったり、そういう通行については十分注意をして大切な命を守るということで指導をしていきたいと思えます。行政の方ですね、対応していくとともに、子供たち自身の交通安全ということについて、認識をですね、やっぱり深めていくということも大切だと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（金井 浩三）

済みません。また再質問させていただきます。グリーンベルトとかガードレールなどの設置が必要というところは、早急に出来るのではないのでしょうか。答弁お願いします。

建設課長（三谷 勝則）

金井議員の再質問に答弁をさせていただきます。

現在、通学路の点検において今回出てきました危険箇所につきましては、一応整理をした上で、当然、予算化していく必要がございます。その中で、今回の通学路の緊急対策として交通安全対策補助制度というのが、国の方で要綱が作られていますので、そういったところの予算を使いながら、進めていきたいと考えております。当然、今議員さんの言われたようなガードレールとかグリーンベルトについては緊急的に、すぐに予算的に対応が出来るものは、緊急的に進めていきたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（金井 浩三）

早急な対応、よろしくお願い致します。

次にまいります。2020年度、香川県で小・中学生を巻き込んだ交通事故が65件発生しましたと報道がありました。多度津町では、2021年度、小・中学生を巻き込んだ交通事故がありましたか。お答え下さい。

教育長（三木 信行）

金井議員の多度津町で、2021年度に小・中学生を巻き込んだ交通事故がありましたかのご質問に、答弁をさせていただきます。

小・中学生が関係した交通事故は5件です。昨年度、小学生を巻き込んだ交通事故は報告されておらず、いずれも中学生によるものです。ただ最近では、中学校での交通ルール順守の指導や交通指導委員の皆様の従来の小学校の立哨に加えて、中学校の通学路でも朝の立哨をして頂いていることが、交通マナーの向上及び交通事故の減少や重大事故発生防止に繋がっていると感じております。今後も児童・生徒が交通事故に巻き込まれることのないよう、交通指導員の皆様のご協力を得ながら、各園・学校での指導を続けてまいりたいと考えております。

以上、答弁とさせていただきます。

議員（金井 浩三）

中学生による事故が5件とありましたが、その内容の説明をよろしくお願ひします。

教育課長（竹田 光芳）

金井議員の昨年度起こった中学生5件の事故についての内容について答弁をさせていただきます。

まず1点目です。昨年7月に発生した事故でございます。中学校1年生の登校時に栄町3-2-10付近の交差点という形になっております。当該生徒につきましては、自転車で登校中に交差点を横断しようとしたところ、軽自動車が左折しようとした時に軽自動車と接触したというような事故でございます。損害の程度につきましては、生徒の方が右肘が軽く当たったという形なので、避けた際に左腰を痛めたような事故でございます。2点目でございます。昨年10月に起こった事故です。3年生の事故でございます。場所につきましては、京町8-5付近の道路という形です。自転車で登校中の生徒が出勤途中の原付自転車と接触し、両者が転倒したという形でございます。当該生徒につきましては、左足の打撲、右小指の擦過傷という事故でございます。3点目でございます。昨年11月でございます。1年男子ですね。こちらの方は、登下校中通学の時間帯ではございません。友達の家で遊んでいて帰宅する途中に自動車と出会い頭に衝突したという形でございます。頭部を打った形もありましたので、頭部の検査の結果、異常が見られなかったが一晩入院することになったという形でございます。頭部に擦過傷、左腰を打撲っている形の交通事故でございます。4点目です。昨年12月の事故です。こちらの方は、登下校の時です。桜川1丁目の地下道の所ですね。で、自転車で、本来自転車で乗ってはいけないところなんです、自転車で乗っていたような形で、相手の方も自転車で乗っていて、すれ違いざまに接触はしてないんですが、すれ違った時に相手が転んでしまったっていうような事故でございます。相手の方が頭に擦過傷を負ったというような事故でございます。最後、5点目でございます。本年2月になります。こちらの登下校の時です。場所につきましては、町民健康センター付近前の交差点という形です。通学路を下校していた時に、そちらの交差点を青信号確認して横断歩道を横断中に、信号を無視して入ってきた軽自動車と接触したというような事故でございます。生徒につきましては足の甲から足首にかけて傷みがあるっていうような損害の程度でございました。

以上、5件の内容でございます。答弁とさせていただきます。

議員（金井 浩三）

平均、比較的軽い事故で良かったですね。

以上で、私の質問を終わります。有難うございました。